

報道発表資料の配付日時 4月3日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	2019年度第1期「えるのす連続講座～女性大学～」の受講者募集について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○2019年度第1期「えるのす連続講座～女性大学～」受講者募集</p> <p>開催期間：2019年5月28日(火)から8月6日(火)までの10講座 開催時間：10:00～12:00(1講座) 開催会場：札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4階 大会議室 募集定員：道内にお住まいの女性 200名 受講料：5,500円(1期分) 申込方法：①往復ハガキ、②Eメール、③FAXのいずれかで、2019年4月22日(月)までにお申込みください。(当日消印有効)</p> <p>※申し込みはお1人につき、いずれかの方法により1回とします。 ※申し込みが定員を超えた場合は抽選となります。 ※抽選結果、受講料支払日・支払方法等につきましては、申込方法により、 ①返信用ハガキ、②Eメール、③FAXのいずれかにてお知らせします。</p> <p>※詳しくは、別添チラシをご覧ください。</p>		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	
担当 (連絡先)	<p>公益財団法人北海道女性協会(担当:見上) TEL 011-251-6349 環境生活部くらし安全局道民生活課 男女共同参画グループ(担当者:主幹 津島) TEL ダイヤルイン 011-204-5217 内線 24-157</p>		

2019年度 第1期

えるのす連続講座

～女性大学～

社会とつながり、
心豊かに

月日	演題	内容	講師
5/28(火)	“変革”は私たちから SDGsのきほん	貧困、格差、環境破壊など、多くの課題を抱える私たちの世界を変革するため、2015年に国連で誕生したSDGs(持続可能な開発目標)から、私たち一人ひとりができることを考えます。	RCE北海道道央圏協議会 事務局長 有坂 美紀
6/4(火)	AIの活用で変わる 医療・福祉の未来	現在、第3次AIブームが世の中を賑わせており、特に医療・福祉分野での動きが活発になってきています。本講座ではAIによって今何が起きているか?それによってこれからの医療・介護分野がどのように変わっていくのか?をお話します。	北海道科学大学 副学長 川上 敬
6/11(火)	女性の女性による 女性のためのセンキョ	日本は男女平等指数が世界110位(149か国中)という状況です。男女差別のない社会をどうすれば作れるのか、憲法と選挙の視点から一緒に考えましょう。	弁護士 神保 大地
6/18(火)	大人の発達障がいの 理解と支援のコツ	注目されている発達障がい。どんな方も大人になります。本講座では、大人になった彼らをどのように理解し、支援していけば良いかを皆様と考えていきます。	北海道医療大学心理科学部 臨床心理学 准教授 金澤 潤一郎
6/25(火)は男女共同参画週間講演会を行います。			
7/2(火)	民族共生象徴空間(ウポポイ)と アイヌ文化の基礎知識	2020年4月に白老町に開設する「民族共生象徴空間(愛称:ウポポイ)」はアイヌの文化復興等のナショナルセンターです。主要施設である「国立アイヌ民族博物館」「国立民族共生公園」とともに北海道の基層となるアイヌ文化について紹介します。	(公財)アイヌ民族文化財団 民族共生象徴空間運営本部 本部長代理 村木 美幸
7/9(火)	カムチャツカの森と環境 : 北の樹木の生きる道	北海道も含まれる寒冷圏は、低温や乾燥など厳しい環境が特徴です。そのような環境に生きる北の樹木たちの様々な生き方を、北海道の真北に位置するロシア・カムチャツカの森を例に紹介します。	北海道大学 低温科学研究所 教授 原 登志彦
7/16(火)	これからのクルマと暮らし	コネクテッド、自動運転、シェアリング、電動化と自動車業界は今、100年に一度の変革期といわれています。現状と今後の見通し、私たちの暮らしがどうなるのかを考えましょう。	北海道科学大学短期大学部 自動車工学科 准教授 林 孝一
7/23(火)	変わる北海道の天気と 多発する自然災害	北海道の気候は変化しています。春は早まり、秋は遅く、夏は猛暑と冷夏が隣り合わせで激しい雨が降る頻度も増えました。多発するようになった自然災害も考えましょう。知識が命と財産を守ることがあります。	気象予報士・防災士 菅井 貴子
7/30(火)	小林多喜二 — その時代と作品	『蟹工船』をはじめとして、近年、小林多喜二の作品が改めて見直されています。彼の生涯を時代との関わりの中でたどりながら、その作品を読み解いていきます。	札幌大谷大学社会学部 地域社会学科 教授 吉岡 亮
8/6(火)	現在(いま)を知る	政治、経済、社会、生活、文化、国際報道など、世の中の動きや出来事を読み解き、考えます。	北海道新聞社論説委員室

主催 公益財団法人 北海道女性協会

後援 北海道・札幌市・公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会

開催時間

10:00～12:00 ※5月28日(火)は9:50開始(開講式)となります。

会場

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 4F 大会議室

募集定員

道内にお住まいの女性 200名

受講料

1期分 5,500円

申し込み方法

①往復ハガキ、②Eメール、③FAXのいずれかで、
2019年4月22日(月)までにお申し込みください。(当日消印有効)

①往復ハガキ 往復ハガキの往信用、返信用それぞれに下記の事項を明記のうえお申し込みください。

往信用 (オモテ)		返信用 (ウラ)		返信用 (オモテ)		往信用 (ウラ)	
62	0600002		(何も記入しないでください)	62	□□□□□□		
往信	札幌市中央区北2条西7 かでる2・7 6F (公財)北海道女性協会 「女性大学」係			返信	ご自身のお名前 ご自身の住所		郵便番号 住所 氏名 年齢 電話番号

◆抽選結果、受講料支払日・支払方法等につきましては返信用ハガキにてお知らせします。

②Eメール

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の
うえ、daigaku@l-north.jp (lは小文字のL)
までメール送信してください。

◆抽選結果、受講料支払日・支払方法等につつまし
ては送信いただいたメールに返信いたします。

○申し込み前に、必ず [daigaku@l-north.jp] からのメールが
受信できるように設定してください。

③FAX

郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、FAX
番号を明記のうえ、(011) 261-6693
までFAX送信してください。

◆抽選結果、受講料支払日・支払方法等につつまし
てはお知らせいただいた番号宛、FAXにてお知
らせいたします。

※申し込みはお1人につき、いずれかの方法により1回とします。

※申し込みが定員を超えた場合は抽選となりますが、より多くの方に受講していただくため、前回受講されて
いない方を優先とさせていただきます。

●託児希望の方は事前にご連絡のうえ、お子さんのお名前、年齢と「託児希望」とお書き添えください。
(おやつ代として託児1人につき1期分500円)

◆5月7日(火)までに抽選結果が届かない場合は、お手数ですが、5月10日(金)までにお電話にてお問い合わせください。

その他

◎女性大学は、道民カレッジ(北海道教育委員会主催)の
連携講座となっています。

◎ご記入いただきました個人情報に関しましては、女性大学
以外の利用はいたしません。

※講師の都合によりやむを得ず変更となる場合がありますのでご了承ください。

お問い合わせ先

(公財)北海道女性協会 TEL(011)251-6349

札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 6F 北海道立女性プラザ